■住　宅

■ 住生活を取り巻く環境は、人口減少の進行、地方部における都市部への人口流出により、地域活力の低下などの諸課題が顕在化しております。

■ これらの課題を踏まえ、安心して子どもを生み育てることができる住まい・環境づくりや子どもから高齢者まで誰もが地域で住み続けられる住環境づくりなどに取り組んでいます。

津波避難等に対応した住宅の整備

まちなか居住の促進とともに、子育て支援に寄与し、さらに津波発生時に地域住民が一時的に避難する「津波避難ビル」としての機能を備えたモデル的な道営住宅（であえーる幸団地）を整備し、平成27年12月から入居を開始しました。

【であえーる幸団地（釧路市）】

地域と一体となった環境整備

釧路空港や中標津空港へのアクセス道路や釧路北大通などにおいて、地域住民と協働して花を植えるなど、沿道や地域の景観づくりに取り組んでいます。

【釧路空港線の植栽活動】

【釧路川の清掃活動】

市民有志が中心となり、釧路市のシンボルである釧路川河畔のごみ拾いや草刈りなどを行い、釧路川のイメージアップづくりの一翼を担っています。